

雪まつり

清滝小学校六年

石塚孝子

私は、二月十九日、清滝小学校六年二組を代表し、日光市福祉ボランティア活動の雪まつりに参加しました。この雪まつりは、日光市の身体障害者が集まり、しようぶが浜のスキー場で雪遊びをして楽しむ会でした。雪がっ戦、宝さがし、そりすべりと雪の中を遊び回りました。雪がっ戦では、身体障害者の人もいっしょうけんめいになっ

てどんどんあてていき、とてもうまいなど思いました。宝さがしもやりました。みんな雪の中をはって歩きながらみかんを見つけてます。みんな、みかんを見つけたときの顔は、とてもうれしそうです。そんな顔を見てると、自分のことのようにうれしくなりました。雪遊びがおわるとお昼の時間になり、幸の湖荘でカレーライスを食べることにになりました。手がふじゆうでなかなか口に入らず、それでもいっしょうけんめい食べようとしている友達もいました。そんな姿を見て、えらいなと思いました。この雪まつりに参加し、多ぜいの友達と知り合い小学校最後の思い出になりました。ボランティア活動のおじさん、おばさん、雪祭りを聞いてくださって、ありがとうございます。この雪祭りの思い出は、私の一生を通して、はげましの心を忘れさせないことでしょう。

速見好正君の絵と文 (清滝小学校3年)

ふくしむしょのみなさま、おげんきですか。ぼくは、まいにちげんきにがっこうにきています。

ゆきまつりで、たからさがしするとき、市ちょうさんからごほうびをいただき、うれしかったです。

ふうせんとばしもたのしかったです。おかあさんもよろこんでいました。ありがとうございました。

古亀佳子さんの絵と文 (清滝小学校三年)

二月十九日に、ゆきまつりにつれていってくださいます。ありがとうございます。わたしは、そりすべりが一番たのしかったです。六年生やせんせいといっしょにそりにのりました。すってーんところんでもすくおきてすべりました。ありがとうございます。

